

知事 平成23年7月31日 幡多三市一町一村区長会連絡協議会

1 幡多広域的な要望事項

(1) 幡多地域における高規格道路建設促進と宿毛湾港の利活用が促進される路線計画について

〔幡多三市一町一村区長会連絡協議会〕

(道路課)

(答)

- 1 四国横断自動車道は、地域産業の活性化や観光振興を支援するとともに、南海地震時の緊急輸送路として、地域にとって真に必要な「命の道」であり、これまでも早期整備に取り組んできました。
- 2 その結果、新直轄区間の須崎西から中土佐間が今年3月に供用されましたし、窪川までは、平成24年度の供用見込みとなっています。
- 3 続く、窪川佐賀道路では、平成17年度より片坂バイパスを整備しており、残る区間についても、平成24年度の新規事業化を国に要望しております。
- 4 佐賀～中村間につきましては、現在、基本計画区間であり、南海地震への備えとして、国に早期整備を要望してまいります。
- 5 中村宿毛道路につきましても、残る平田～宿毛間の早期完成を国に訴えてまいります。
- 6 宿毛湾港の利活用を促進するためには、まずは、宿毛～内海間の高速道路の整備が重要であり、宿毛湾港の利活用を含めたルートを検討を、地域の皆様とともに国に求めていきます。

知事 平成23年7月31日 幡多三市一町一村区長会連絡協議会

2 各市町村独自の重要要望事項

(1) 国道441号の整備促進について

[四万十市中村地域区長会]

(道路課)

(答)

- 1 国道441号については、国道改築事業の中でも優先順位が高いと認識しており、早期完成に向け重点投資を行っているところです。
- 2 網代バイパスは平成25年度末、川登バイパスは平成24年度末と、いずれも1年前倒しした完成供用を目標に整備に努めます。
- 3 残る西土佐道路については、早期の事業化の目途を立てるため、関係機関と情報を共有しながら協議を進めてまいります。

2 各市町村独自の重要要望事項

(2) 四万十川河口域の砂州問題について

〔四万十市中村地域区長会〕

(港湾・海岸課)

(答)

- 1 河口砂州の復元については、昨年度補正予算により、深掘れしている河床部分に土砂等を投入し、自然再生力を生かした復元対策工事に着手しました。今年度も引き続き早期完成に向け工事を進めます。
- 2 四万十川河口の砂州を含む貴重な汽水域環境の保全については、国と県でその重要性を認識しており、学識者の助言や地元関係者の意見を踏まえながら、引き続き適切な対策を検討していきます。

土木部 平成23年7月31日 幡多三市一町一村区長会連絡協議会

2 各市町村独自の重要要望事項

(3) 県道50号有岡川登線の整備促進について

[四万十市中村地域区長会]

(道路課)

(答)

- 1 横瀬工区において平成16年度から整備を進めています。
- 2 横瀬ダムの工事用道路としても整備をする必要があるため、今後も国交省と調整を図りながら、整備に努めてまいります。

2 各市町村独自の重要要望事項

(4) 与市明川の抜本的治水対策について

〔宿毛市地区長連合会〕

(河川課)

(答)

- 1 昨年度末までに、中上流付近に繁茂していた雑木については、伐採処理を行いました。
- 2 今後も、草木の繁茂状況や土砂の堆積状況を調査しながら、治水上の支障があるところから、順次対応してまいります。
- 3 支川錦川が流入する周辺の堤防整備については、堤防を建設すれば本川与市明川への排水ができにくくなり、内水被害を助長する恐れもあることから、整備を行っていません。
- 4 内水被害の抜本的な解消には、錦川周辺の与市明川の堤防整備と併せて、内水を処理するポンプ整備を同時に行う必要があります。
- 5 ポンプ整備は宿毛市の対応となりますが、与市明川の堤防整備のためには錦川周辺の内水問題の解析も必要なことから、現在、県が内水対策の概略検討を行っています。
- 6 今後、市がポンプを整備する際にも、浸水区域内に県道があるということから、県として何らかの支援ができないか、市と協議を進めてまいります。

2 各市町村独自の重要要望事項

(6) 県道足摺岬公園線整備促進について

〔土佐清水市連合区長会〕

(道路課)

(答)

- 1 西回りについては、松尾～大浜地区で、21年度に約1kmのトンネルを含む工区を設定いたしました。
- 2 22年度には大浜側の現道拡幅部で、工事に着手しております。
- 3 23年度には、トンネルに向けての用地買収を行い、24年度のトンネル着工に向けて準備を進めてまいります。
- 4 東回りの窪津工区についても、21年度に工区を設定いたしました。
- 5 22年度には、用地買収を行い、一部工事に着手しております。
- 6 23年度も、用地買収及び工事を行い、引き続き整備に努めてまいります。

2 各市町村独自の重要要望事項

(7) 主要地方道宿毛宗呂下川口線、一般県道宗呂中村線の整備促進
について

〔土佐清水市連合区長会〕

(道路課)

(答)

宿毛宗呂下川口線について

- 1 平成14年度から整備を進めてきた長瀬～小馬場工区は、22年度に完了いたしました。
- 2 坂井～出合間については、21年度に工区を設定し1.5車線の整備により整備を進めているところです。
- 3 23年度は用地買収および工事を行っており、引き続き整備に努めてまいります。

宗呂中村線について

- 1 当路線での事業化については、交通量の状況により困難と考えております。
- 2 地域の方々の意見を聞きながら、防災、修繕、維持管理に努めてまいります。

知事 平成23年7月31日 幡多三市一町一村区長会連絡協議会

2 各市町村独自の重要要望事項

(8) 県道安満地福良線（大月町芳ノ沢～橘浦間）の狭隘部分の早期整備完成（1.5車線）について

〔大月町地区長自治会〕

（道路課）

(答)

- 1 橘浦から芳ノ沢間については、8.5kmの工区を設定して、路側の前出しや山側の切り取りなどを組み合わせた1.5車線の整備を実施しています。
- 2 厳しい財政状況ではありますが、安心安全の確保、水産業支援のために、引き続き地域の声を聞きながら、整備を行ってまいります。

知事 平成23年7月31日 幡多三市一町一村区長会連絡協議会

2 各市町村独自の重要要望事項

(9) 県道21号土佐清水宿毛線の早期改良について

〔三原村区長会〕

(道路課)

(答)

- 1 ご要望の区間については、小中学校への通路であり、整備が必要であることは認識しており、23年度に用地測量、用地調査を行っているところです。
- 2 24年度には用地買収を行い、順調に進めば、一部工事に着工する予定です。
- 3 用地買収について、ご協力をお願いします。

2 各市町村独自の重要要望事項

(10) 県道46号中村宿毛線の早期改良について

〔三原村区長会〕

(道路課)

(答)

- 1 22年度に村が整備を行っていた村道亀ノ川線が完成いたしました。
- 2 この村道に接続する下切工区は、23年度の完成を予定しています。
- 3 広野工区においては、設計を行うなど、24年度の事業着手に向けて準備を行っています。
- 4 そのほか、懸案として残っていた宗賀地区においても2車線での整備を行っており、今後も引き続き整備を行ってまいります。
- 5 しかしながら、約5kmの不通区間の整備については、約1.5kmの長大トンネルを含むバイパス工事となり、多額の事業費が必要なことから、今後の県の財政状況や他の道路の進捗状況を見ながらの判断となります。

3 各市町村独自の要望事項

(1) 国道439号中村～大正間の整備促進について

〔四万十市中村地域区長会〕

(道路課)

(答)

- 1 当面は、国道441号の早期完成供用に向け集中投資をしているところではあります。
- 2 杓子トンネルはその事業規模が多岐に及び、工事に着手した場合には、現在の県の財政状況では他工区の進捗を著しく抑制することとなりますので、やむを得ず当面の着手を見送っている状況です。
- 3 ただ、事業の必要性は十分に認識していますので、他工区の進捗を考慮しながら、予算的なメドが立ち次第、再着手したいと考えています。

3 各市町村独自の要望事項

(2) 松田川（左岸）小高田地区堤防（既設）堤防用地の私有地
（雑種地）買収について

〔宿毛市地区長連合会〕

（河川課）

（答）

1 県の財政状況等も考慮したとき、ご要望の私有地を買収することは困難です。ご理解をよろしくお願いいたします。

3 各市町村独自の要望事項

(3) 松田川広域河川改修工事（松田川左岸）小高田地区未改修
堤防の早期着工について

〔宿毛市地区長連合会〕

(河川課)

(答)

- 1 松田川については、河口の松田川橋から二ノ宮地区の高田堰まで、5,700メートルを改修区間とし、現在までに、支川篠川との合流点の上流付近まで概成しています。
- 2 ご要望の小高田地区は、改修区間の終点付近となりますが、平成26年度末までに概成できるよう努めていきます。

土木部 平成23年7月31日 幡多三市一町一村区長会連絡協議会

3 各市町村独自の要望事項

(4) 国道321号線小筑紫バイパスの早期着工について

〔宿毛市地区長連合会〕

(道路課)

(答)

- 1 当面は、弘見工区等、現在整備中の工区に集中投資を行い早期整備を図りたいと考えています。
- 2 当該工区の整備時期については、他工区の進捗状況を見ながら、判断していきたいと考えています。

3 各市町村独自の要望事項

(5) 県道4号線(宿毛津島線)の拡幅改良工事の早期完成について

〔宿毛市地区長連合会〕

(道路課)

(答)

- 1 篠山～出井間については、平成14年度から1.5車線の整備により整備を進めています。
- 2 篠山登山口までは平成22年度までに改良が完了しました。
- 3 23年度から、登山口から県境に向けて整備を行っていく予定です。
- 4 今後も、市と協議をし、また地域住民の声を聞き、景観にも配慮しながら整備を行ってまいります。

3 各市町村独自の要望事項

(6) 高石大橋の架け替え工事の拡幅・早期着工について

〔宿毛市地区長連合会〕

(河川課)

(答)

- 1 現在、松田川本川の改修を平成26年度までに概成するよう、鋭意取り組んでいます。
- 2 高石大橋付近の改修は、平成27年度以降着手する予定です。
- 3 橋梁の拡幅には、道路管理者の負担も伴うことから、管理者である市と具体的な協議をしています。

3 各市町村独自の要望事項

(7) 国道321号(大月町馬路坂峠～町道泊浦線分岐間)の
改良整備の早期完成について

[大月町地区長自治会]

(道路課)

(答)

- 1 第2工区が完成しましたので、今後、まちなかの整備を行ってまいります。
- 2 整備にあたっては、歩道の連続性を保つため第2工区に隣接する箇所から一定の区間設定を行いながら、順次事業を展開していく予定です。
- 3 多くの方に家屋移転をお願いし、土地取得に応じていただかなければなりません。
地元の協力がなければ整備が進みませんので、地元調整にご協力をお願いします。